

令和8年度 LMOみいり 事業計画書

1 今年度の目標

・地域住民や関係団体からの相談対応、情報共有や連携の促進を図る。
・事務所の環境整備を随時行い、誰もが気軽に立ち寄れる開かれた拠点づくりに取り組む。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	農業体験	(5)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年4月1日 ～ 令和9年3月31日	
(2) 実施場所	三入3丁目9番地	
(3) 参加者数	80 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 LMOみいり	
4 取組内容	三入小学校の児童を対象に、年間を通じた農業体験学習を実施する。 5年生は「稲作」をテーマに、春の田植えから秋の収穫、さらには収穫したもち米を用いた餅つきまで体験する。 4年生は「シャインマスカット」の栽培に挑戦し、果樹農業の特性や管理の難しさを学ぶ。児童は地域の農地で直接土に触れながら、日常的に食べている作物がどのように育ち、加工されるのかを現場で実践的に習得する。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 農業体験を通じて地域農業の現状を深く理解し、子どもたちが将来の展望を描くきっかけを創出する。また、自ら収穫した作物を地域の高齢者へ贈呈する活動を行い、自分の役割が誰かの役に立つ喜びを実感させる。これらを通じ、世代を超えた新たなコミュニティの繋がりを再構築し、地域に根ざした貢献の精神を養うことを目的とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 地域貢献の実感は、子どもたちの自己肯定感を高め、将来社会を支える大人としての健やかな成長を促す。また、農業のリアルな現場を知ることで、食料問題や環境変化など、未来の農業が歩むべき方向性を主体的に考える力が身につく。世代間交流の活性化により地域全体の結束力が強まり、持続可能な地域社会の実現に寄与する。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	ふれあいフェスタ三入（第 57 回三入学区民体育大会）	（5）事業中（2）事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 5 月 3 1 日	
(2) 実施場所	広島市三入小学校	
(3) 参加者数	2 8 0 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 LMOみいり	
4 取組内容	長年続いている地域住民主体による 4 地域（上町屋地区、下町屋地区、桐原地区、南原地区）の交流のため、幼児からお年寄りまで参加出来る体育大会を今年も開催する。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 5 6 回継続して開催している体育大会を今年も開催し、競技・運営を通じて 4 地区の地域間の親睦を深めるとともに、世代を超えた顔の見える交流を行う。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） ・楽しく競技を行うことにより、心と体のリフレッシュを図ることができる。 ・体育大会を通じて三入地区他団体が開催する各イベントへの参加を促す。 ・三入地区各団体の活動内容を周知することにより、各団体への若年層の参画を促す。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	ふれあいフェスティバル	(5)事業中(3)事業目
2 特定地域共同活動の分類類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>8</u> 月 <u>29</u> 日	
(2) 実施場所	三入第一公園	
(3) 参加者数	<u>300</u> 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>LMOみいり</u>	
4 取組内容	地域団体の発議により8月の土曜日に、三入第一公園を使用して開催する三入学区住民を対象とした夏祭りとして、ふれあいフェスティバルを開催する。 ふれあいフェスティバルの内容として、バザーやステージ発表等を行う予定としており、詳細は別紙チラシ(案)のとおりである。	
5 目的・効果	(1) 目的 地域と公民館、児童館が協力し、三世代交流を通じて子ども達に楽しい夏の思い出作りを提供し、青少年の健全育成を図ることを目的とする。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) ① イベント参加者及び運営スタッフが三入地区の魅力を再確認でき、地域活動への参画を促す。 ② 既存の団体の活動を周知できる機会を得ることができる。 ③ イベント運営を通し新たな挑戦を支援し、若者の地域活動を促す。 ④ 企画運営を通した関わりで顔の見える連携を拡充させる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	福まつり	(5)事業中(4)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和9年1月30日	
(2) 実施場所	三入集会所	
(3) 参加者数	150人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 LMOみいり	
4 取組内容	地域に根差した新たな伝統行事として「新春ふれあい福まつり」を開催する。5年生が農業体験で収穫したもち米を材料に、児童と地域住民が共同で餅つき大会を行い、新春を祝う会や菓子まき等のイベントを実施する。単なる親睦会に留まらず、一年の計を地域全体で共有し、明るい新年を迎えるための活気ある場を創出する。子どもたちの学習成果を地域へ還元する場として、また多世代が集う冬の定例イベントとして、地域への定着を目指す。	
5 目的・効果	(1) 目的 世代を問わず地域住民が一同に会する機会を創出し、希薄化しつつある「横の繋がり」を再構築することにある。児童が育てた米を振る舞うことで、子どもたちには地域の一員であるという自覚を、大人たちには次世代を応援する気持ちを持ってもらうことを目指す。交流の場を恒例化させることで、顔の見える関係性を築き、助け合いの土壌を育む。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 子どもたちが育てた米を寄贈・提供し、共に味わう交流を通じて、世代を超えた深い信頼関係が定着する。この繋がりイベント時のみならず、日々の日常生活における見守りや声掛けへと広がり、地域コミュニティの活性化に大きく寄与する。地域課題である孤立化の防止につながり、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を後押しする。	

2 ひろしま LMO 運営助成金を活用する事業

1 事業名	防犯事業	(5)事業中(5)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(9) 地域の防犯に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	
(2) 実施場所	三入地区全域	
(3) 参加者数	30 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 三入地区防犯組合連合会	
4 取組内容	地域全域の安全を守るため、三入地区防犯組合連合会と連携した活動を展開する。 具体的には、毎月2回、地域内を巡回する「防犯パトロール」を実施し住民の見守りを行うとともに、何気ない日常の中で防犯への意識を再確認してもらうきっかけを作る。 さらに、11月には住民向けの「防犯教室」を開催する。パトロールによる日々の声掛けと、専門的な知識を学ぶイベントの両面からアプローチすることで、地域住民が主体となって防犯に取り組む安全な街作りを推進する。	
5 目的・効果	(1) 目的 地域一体となった防犯体制を築き、住民一人ひとりの防犯意識を高めることにある。 定期的なパトロールを通じて日常の中に安心感を生み出し、危機管理への「気づき」を促す。 また防犯教室により正しい知識を共有し、犯罪のない、子どもから高齢者まで全員が安全・安心に暮らせる街コミュニティを実現することを目指す。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 定期的な見守り活動と防犯教室の実施により、地域全体の防犯力が向上し、空き巣や声掛け事案などの犯罪抑止につながる。また、住民同士がパトロールを通じて挨拶や声を掛け合う機会が増えることで、お互いを見守る「目」が増え、自然と日常生活の中での横の繋がりや助け合いの意識が広がる効果が期待できる。	

3 自主財源で実施した事業

特になし